

4/25 (土)

京都大学東南アジア研究所 岡本正明 准教授 基調講演「東南アジアを学ぶ」

昨年度に引き続き北野高校のSGHプログラムにご協力いただき、岡本正明先生の講演です。京都大学内の会場をお借りして、アジア探究文系の30名以上の生徒が参加しました。

北野高校の卒業生でもある岡本先生は、

東南アジア研究を志した経緯

実際に感じる東南アジアの面白さ

東南アジアの経済成長と日本から見た重要性

東南アジアの民主化や未だ残る問題点

日本および日本人とも関わりの深いパームオイル産業の光と影

など、非常にわかりやすく、時にはユーモラスなエピソードもはさんでお話してくださいました。

講演のあとは、東南アジア研究所の留学生の皆さん(中国・マレーシア・インドネシア出身)と学生食堂に移動し、昼食をとりながら交流することもできました。岡本先生をはじめ同研究所の先生方や留学生の皆さん、これからもよろしく願いいたします。

